中央中だより

令和７年４月９日

TEL　042-473-8881・特支8814　　FAX　042-472-7999

教育目標：共に生きる喜びをつかもう。
・進んで学ぶ　・人を思いやる　・体力をつける
行動目標：自主・自律・自治・表現

共に生きる喜びをつかもう

校　長　中　野　英　水

中央中学校は昭和五十九年に開校し、昨年度に四十周年を迎えた伝統ある学校です。この伝統を表すものの一つが、教育目標です。中央中学校の教育目標は、「共に生きる喜びをつかもう」です。この言葉を受け継いで、中央中学校は今日まで続いてきました。本日、皆さんが中央中学校に入学したことからさまざまな出会いが始まります。この出会いで巡り会えた人々と、今日から共に生きていくのです。これは、皆さんの喜びであると同時に出会えた人々の喜びでもあります。共に生きる喜びを、ぜひ中学校生活の中で、つかんでいきましょう。

この教育目標には、続けて三つの柱が示されています。一つ目は、「進んで学ぶ」です。学校とは字の通り、学ぶところです。学びを大切にすることこそ、中学生の基本ではないでしょうか。学びを大切にすることを、常に意識していてください。さて、進んで学ぶのは、いったい誰でしょうか。それはもちろん皆さんです。自ら進んで学ぶことを心がけましょう。中学校生活は三年間ですが、皆さんの人生は長いです。長い人生の中で豊かな自分や社会をつくるために、人は生涯学び続けるのです。人生を豊かにする学びとは、単に知識をたくさんもつことにとどまらず、いろいろな知識を使いながら考え、表現していくことで養われます。また、習うだけではなく、自ら進んで学ぼうとすることがとても重要です。人生を豊かにする学びの基礎を、中学校の授業の中で身につけてください。仲間と共に学びの楽しさを感じながら、生きる喜びをつかんでいきましょう。

二つ目は、「人を思いやる」です。共に生きる喜びをつかむためには、仲間と良い関係をつくることが大切です。仲間との良い関係の中で溢れてくる皆さんの笑顔こそ、中学校という大きな花壇に咲く花だと思います。私は、笑顔の花をたくさん咲かせて、中央中学校という花壇を、笑顔の花で埋め尽くしたいと思います。しかし、花壇に咲いた花は、時に大きく開きすぎて、周りの花を隠してしまうことがあります。大きく開いた花は美しいかも知れませんが、その後ろで隠れてしまった花は、とても寂しく見えます。色とりどりのたくさんの花が、仲良く並んで、お互いに引き立て合うような花壇を仲間と共につくりましょう。自分のことを少し我慢する場合もあるかと思いますが、その我慢によって、仲間も自分もきれいに咲き誇ることが、共に生きる喜びではないでしょうか。

三つ目は、「体力をつける」です。健全な心は健全な身体に宿ると言いますが、身体が元気でいないと、学びも心も育ちません。元気な身体を、この三年間の中で鍛えていきましょう。真の体力をつけるためには、健全な日々の生活を地道に続けることが大切です。睡眠、食事、運動などを、バランス良く自己管理していくことを、いつも心がけてください。中学生になると、さまざまな誘惑がありますが、その誘惑に負けずに、自分で自分を管理していきましょう。皆さんが元気に毎日登校してくれることが、我々教職員を始め、保護者の方々、地域の方々の願いです。

（令和７年４月８日　入学式式辞より）